

あおぞら 第61号

感謝 生かされる心 寛容 信じあう心 互譲 たすけあう心

兵庫大学附属須磨幼稚園

平成29年9月9日



敬老参観「お孫さんとの集い」
(附属須磨ノ浦高等学校アリーナ)

平成29年10月14日



わくわく運動会(附属須磨ノ浦高等学校グラウンド)

平成29年10月14日



わくわくなかよし音楽会
(附属須磨ノ浦高等学校アリーナ)

平成29年10月27日



秋の遠足(どうぶつ王国と神戸空港)

平成29年11月2日



お店屋さんごっことフランスとの国際交流

平成29年12月3日



わくわくなかよし音楽会
(附属須磨ノ浦高等学校アリーナ)

兵庫大学附属加古川幼稚園

平成29年9月13日



大学生と交流

平成29年10月12日



稲刈り

平成29年10月22日



園遊会(ゲームコーナー)

平成29年11月24日



新園舎建設現場見学

平成29年12月2日



おもちつき

平成29年12月6日



避難訓練

あおぞら AOZORA 睦学園ニュース 第61号 平成30年1月31日発行

編集・発行: 学校法人 睦学園
MUTSUMI GAKUEN

〒654-0081 神戸市須磨区高倉台7丁目21番1号
TEL 078-731-7100
URL <http://www.mutsumi-gakuen.ac.jp>

兵庫大学・短期大学部

「熟議2017 in 兵庫大学」開催

平成29年11月19日

11月19日(日)兵庫大学図書館ラーニングコモンズで「熟議2017 in 兵庫大学」を開催しました。兵庫大学における「熟議」は市民自らが地域の課題解決について多世代で熟慮し、議論をする機会とし、今年度で6回目の実施となります。議論を重ねて得た結論を実現するという、民主主義の基本を、高校生、大学生が熟議を通して学ぶ、いわゆる主権者教育の側面を持っています。



今回は33名の高校生を含む63名が「AI× 地域～AIで変える加古川地域の未来」をテーマに、人工知能(AI)を生かした地域課題の解決策について意見を交わしました。AIという最新のテーマを扱うにあたり、まずその理解の為、10月29日に現代ビジネス学部 高野敦子教授による解説をいただきました。またフィールドワークを事前学習と義務付け、この意義やヒントを生涯福祉学部 齋藤正寿准教授に話していただきました。

熟議当日の第一段階の議論では、そのフィールドワークによって参加者それぞれが地域で見つけてきた課題を共有し、グループの課題を設定、午後からはAIの可能性やAIの学習に必要なと思われるデータについてさらに議論を深め、その内容をグループ毎に「未来加古川地域新聞」としてまとめました。



「高齢者の健康状態を把握し、非常時に病院などに通報できるシステムの構築」「AIであらゆる土地の最適な栽培作物、栽培管理方法を判断し、農業を若い世代が参入しやすい戦略的産業とする」などの記事及びそこに至るまでの議論の経緯がポスターセッションを通して全員に共有されました。

岡田康裕加古川市長から「普段、協働を呼びかけ、人との繋がりを重視する行政の立場にあって、AIが人との繋がりや助け合いの必要性を超越する日が来るのか？また人の承認欲求を満たし得るのか？等、技術革新の可能性について考えさせられた」という感想を頂戴し、盛会のうちに幕を閉じました。参加者からは、世代を超えて議論できたことへの充実感が多く聞かれました。本熟議の取組み、成果につきましては「熟議2017 in 兵庫大学報告書」として2018年2月下旬発行予定です。

しょうどうえ 成道会フォーラム開催

平成29年12月13日

平成29年12月13日(水)に兵庫大学で平成29年度「成道会フォーラム」が開催され、各部門の宗教教育を共有し、学園全体の建学の精神の充実を図るために、平成30年度年間テーマについての協議が行われました。



成道会とはお釈迦様が悟りをひらかれた12月8日に行われる仏教行事です。本学園では毎年12月第2水曜日に各部門の宗教教育担当者が集まり、現状の課題や問題点を明らかにし、建学の精神の徹底とより充実した教育に向けた話し合いを行う「成道会フォーラム」を開催しています。昨年度の成道会フォーラムで決定した「感謝」という平成29年度のテーマに基づいた、各部門の年間の取り組み報告が行われました。来年度の年間テーマについての協議では、さらに感謝を深めていくという意味をこめ、昨年度に引き続き「感謝」に決定しました。来年度も各部門でテーマに基づいた宗教教育を進めていきます。実際の取り組みについては、来年度の成道会フォーラムで皆様と共有します。